



# 語り合う会



皆様と語り合って14年目を迎えました

1990年～1998年

PL病院ターミナルケア研究会としてホスピスケアについて院内スタッフの勉強会を積み重ねてまいりました。

1999年～

院外からも様々な立場の方々の参加を募り、当院周辺地域での取り組みとして、年に4回開催します。

話題提供者として患者様やご家族、宗教家、教育者、医療・福祉従事者、芸術家、ジャーナリスト、ボランティア活動家など幅広いジャンルの方々にご協力いただいております。



●立場を問わず、開かれた会です  
どなたでも自由に  
ご参加ください

# § § § 「語り合う会」のテーマ一覧 § § §

	1999年	2000年	2001年	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
1	より良い告知のありかたを求めて	特養老人ホームでの紙芝居話話の実践模様	お寺の出前	今を精一杯生き抜いた我が子に教えられたこと	お寺の出前参ります! ~医療と福祉と宗教の連携を求めて~	私の死生観 ~死生を超えた安心立命の境地を求めて~	必ず会える、大切なあの方と	私の死生観	私の信仰遍歴...3人の恩師との出会いと死別	ためらいの看護	お寺の出前! 紙芝居居屋亭	大切な人を亡くしたとき ~グリーンケアについて考える~	スピリチュアルペインとそのケアの道	2/16 予定 [應典院住職: 秋田光彦さん]
2	より良い心のケアを求めて	骨髄移植を体験して	現代物理学と心	病院ボランティアの現状	グループホームを運営して感じること	異国(カナダ)で一人輝き、消えた魂が考えさせたこと	揺れる思い	仕事一筋に逝った夫を支えて	透折、母と友人の死、そしてツーリング	肝臓がんと家族と食育活動	家内のちょっと変わった闘病記	胃がんの治療後5年を経て	自分史の中の看取りを振り返って	被災地での医療ボランティア活動を振り返って
3	残された人へのより良い関わり方を求めて	フィーリングアーツの体感	情報と人間	いのち輝いて乳ガンと共に	アロマセラピーの実際と効用について	園芸療法の実践と役割について	音楽がとりもつ心と心のコミュニケーション	音のボランティア活動について	いつまでもおいしく食べる! 口を健康に保つためには?	笑いを科学する ~気、笑い療法の実践と理論~	ターミナルケアと鍼灸	介護・医療現場とアロマセラピー	『生きがいテスト』で語り合おう ~私の人生・苦悩の意味	11/15 予定
4	いやされる人とのかわり	難病と向かい合って生きる	癌を生きる	もしもこの病気がよくなるのなら	心のはなし	在宅ホスピスに魅せられて ~6年間の訪問看護から学んだこと~	ボランティア活動を通して考えること	食のチカラ ~最後の晚餐、あなたは何を望みますか~	こころの話	新聞の読み方	乳がんサバイバー	SP (模擬患者) とは?	認知症高齢者の終末期ケア ~自分らしく最期を迎えるとは	



PL病院 ターミナルケア研究会  
 [お問い合わせ先]



PL病院 外科 中尾 または  
 地域医療連携室 島田

〒584-8585 富田林市新堂 2204

TEL 0721-24-3100 (代表)

E-mail: katariukai@gmail.com